

# みなみまちづくり協議会だより

『みんなで きすこう 住みよいまち』

お互いを思いやり、助け合う、活気のあるまちづくり

第2号 平成27年9月1日

発行：みなみまちづくり協議会  
連絡先：高山市岡本町 1-18  
南小学校内（協議会事務局）  
電話 & FAX：0577-34-0114

## 事務局のインターネット回線工事完了

事務局のインターネット環境も整い、これからいろいろな展開ができるようになりました。

メールアドレスはこちら [minami-machikyou@hidatakayama.ne.jp](mailto:minami-machikyou@hidatakayama.ne.jp)

様々な情報をお待ちしております。

## 福祉部主催 敬老会

町内未加入の方で数えて75歳（昭和16年12月31日以前に生まれた方）の方で敬老会ご出席希望の方は、上記みなみまちづくり協議会まで御連絡下さい。会費についてはお問い合わせ下さい。



多くの方々にご出席いただきました

とき：9月21日(月)

場所：高山グリーンホテル 瑞祥の間

時間：13時～15時



楽しい催しがいっぱい

## みなみふれあい文化祭

【主な内容】

- 作品展示……………南小学校児童作品他、多数作品展示
- 芸能公演……………松倉中吹奏楽部演奏など様々な団体の公演
- スポーツ交流会……………親子で楽しめるスポーツを企画中
- 子ども体験教室……………定期的に行われている体験教室の発表
- 松倉中部活動紹介……………松倉中学校の部活動紹介

是非、文化祭に参加して楽しい一日を過ごしませんか。

※詳細は次回広報で掲載予定

また、文化祭のお手伝いをして下さる方を募集しています。

とき：10月18日(日)

場所：南小学校

時間：11時30分より（予定）



昨年の南太鼓クラブの発表

## 地域見守り活動（福祉部）

各町内の地域見守り推進員が高齢者宅などを民生委員、町内役員と協力し、1年間を通して見守り活動を行っています。何かお困りのことがありましたら、地域見守り推進員にご連絡下さい。

## 地域で語ろう会 (地域づくり部)

6月20日(土) 上岡本町町内会において『地域で語ろう会』が20町内会のトップをぎって開催されました。上岡本町町内会はみなみ地区で最大の町内会で様々な問題点・課題があり活発な意見がだされていきました。



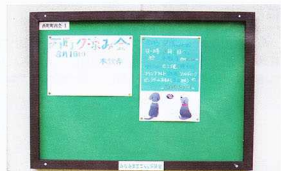
上岡本町町内会『地域で語ろう会』状況

今後、9月末をめどに各町内会において様々な方法で『地域で語ろう会』が開催される予定です。みなみ地区の将来に向けてみなさまの意見をお待ちしております。

## 掲示板 (地域づくり部)



西町町内会の協力により新しい掲示板が設置されました。今後、希望町内には準備が出来次第、設置していく予定です。



## まち協の看板

みなみまちづくり協議会

南社教のかんばんを削って、新しく八軒町二丁目の内木さんに揮毫していただきました。

## 町内要望 (地域づくり部)

今年度より、各町内から高山市へ要望している市道、側溝などの修繕についてみなみまちづくり協議会で取りまとめをしております。高山市と各町内会長の現地立ち合いの調整などを行い、みなみ地区での優先順位を決定します。



## アロマ教室 (社会教育部)

報告

とき：7月7日(木)

場所：南小学校

参加者は「講師の方の説明が丁寧で、自分だけのオリジナル製品が出来るので結構楽しいですよ。」「次の教室が楽しみです。」といった意見が出されました。

今後、「こんな教室をやってほしい。」という要望がありましたら、事務局へ連絡下さい。



説明を聞く参加者

ママにまかせなさい!!

先生、わかりません?



製作状況



製作中の入浴剤やアロマ液

## みなみ地区グラウンドゴルフ大会 (社会教育部)

報告

とき：7月26日(日)

場所：南小グラウンド

34名の方が参加され、最高齢88歳、最年少7歳という幅広い年齢層の方が16ホールのグラウンドゴルフを楽しみました。

当日は非常に暑く、熱中症など心配でしたが何事もなく、無事終了しました。



ストレッチ状況



ナイスショット!!



親子で参加



ホールインワンでガッツポーズ!!



唯一の木陰コース



炎天下でのプレイ状況



優勝された竹之内さん  
スコアはなんと驚異の37打



準優勝の小林さん  
最高齢の88歳



最年少の切手君

# 子ども体験教室 (青少年部)

とき：毎週土曜日  
場所：南小学校

毎週土曜日、みなみ校区の子ども達を主体とした、子ども体験教室を行っています。  
一から始める囲碁教室、楽しいおやつづくり、手ほどき日本舞踊、パトミントンなどです。  
子ども達のためのまちづくりに向けて頑張っています。  
新規事業として『自主学习』を夏休みに行いました。詳しい内容は次回の広報をお楽しみに。



囲碁教室



日本舞踊

## 今後の情報

松倉中リサイクル活動 (青少年部)

ふるさと歴史講座 (社会教育部)

わいん講座 (社会教育部)

ボウリング大会 (社会教育部)

9月19日(土) 午後1時～

9月・10月 2回予定

12月予定

1月予定



町の中の田圃  
— 岡本町2丁目 —

町の中の田圃  
天正十四年(一五八六)、飛騨の国主となった金森長近は、城山に城を築き城下町を開いたが、その広がりは宮川止まりであった。その後、三代重頼のとき宮川以西が開けたが、それは宮川に沿った地のみで、それより西方は西の山の端まで、一面の田圃であった。この地域の田圃はのちに「灘田圃」と呼ばれ、飛騨ではとも肥沃な穀倉地帯として、「灘三千石」ともいわれた。この田圃続きの風景は、永く明治になる頃まで、少しずつこの田圃の中に家ができていったが、大きく変化したのは、昭和九年の高山線開通によってであった、大名田町花里に駅舎が設けられ、道路が整備されると、田圃は埋め立てられ、その上に新しい家が建ち、製材所や木工所等も進出してきて一

## 南地区街角散歩 (一)

文・写真 新谷信之

挙に市街地化していった。さらに戦後の昭和三十年代から四十年代にかけての高度成長期には、かつて駅裏と呼ばれ、家もまばらであった駅西地区が発展し、田圃はその下となり、今は中山丘陵の方まで市街地化している。

今、そんな市街地の中に、建物に囲まれて、かつての灘田圃の名残りが幾箇所に残っている。写真の田圃は、住宅や商業施設等に取り囲まれて孤立してしまった田圃であるが、春、田に水が張られたら、蛙が合唱をし始め、間もなく田植えはじまる。夏にはすがすがしい青田となり、そして秋には黄金田となって刈り入れが行われる。町の中の田圃であってもそうした一連の稲作の営みは変わることなく続けられている。この田圃は町の中の一つのオアシスのようである。町の中に田圃があり、畑や草地や木立もある、田圃回歸のこの時代、そんなたずまいの町こそ真に安らげる町に思えるのだが……。

## 葉月会 句会抄

洞爺湖の中島隠す夏の露 安藤 桂

蕃薇といふ字幾度も書きて領さぬ 上田 真穂子

跳へし雨傘二本夏蒸 熊田 ちか子

水底より戻り来ること 昼寝覚 栗田 美由紀

一品に夏大根の炊きあがる 小林 高子